

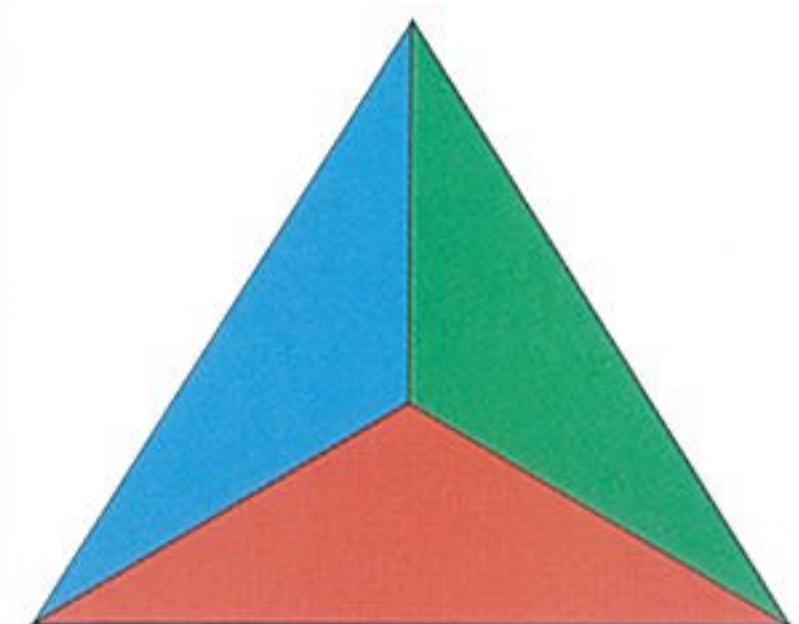
2020年1月3日発行

2020年

令和

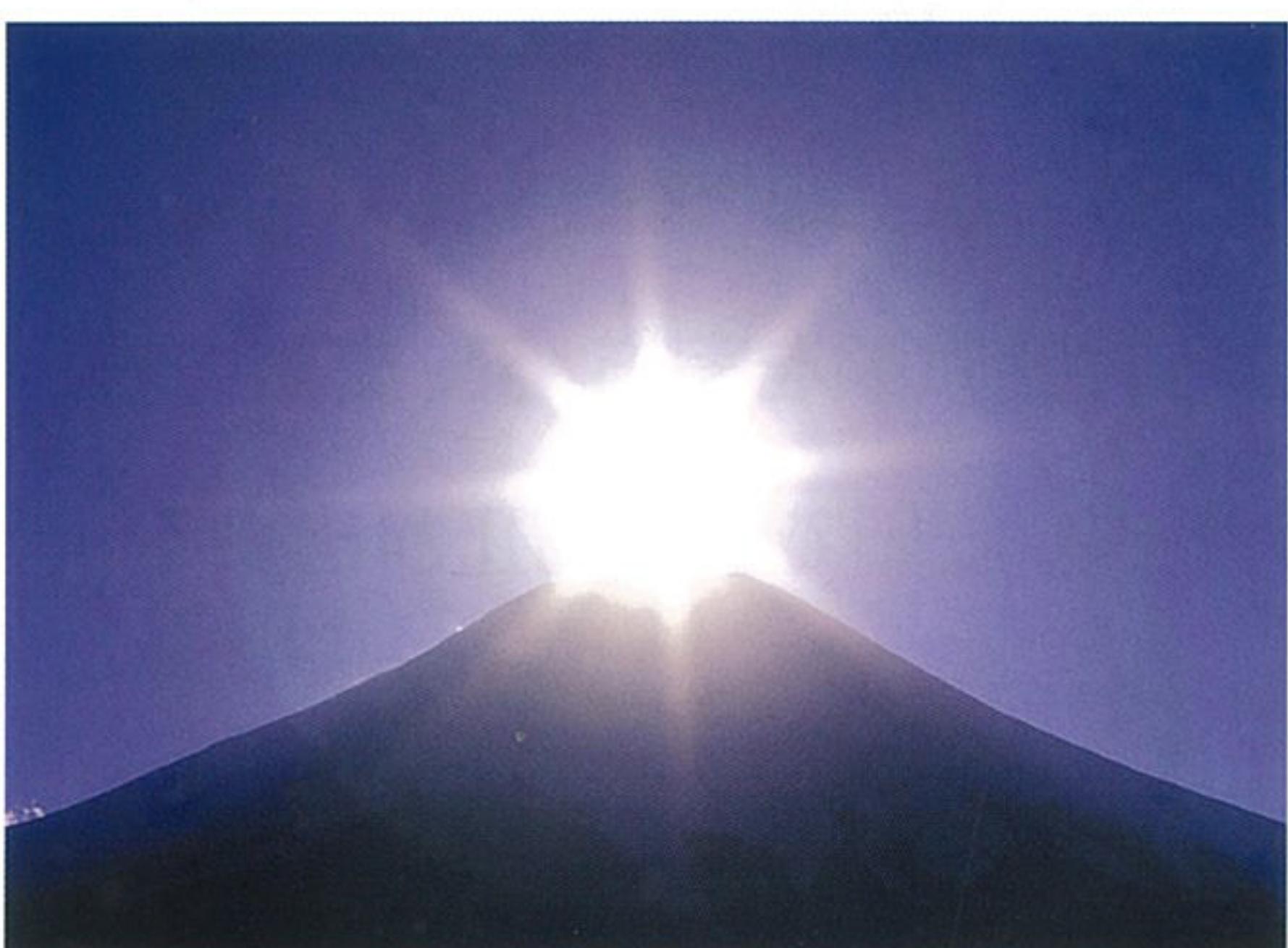
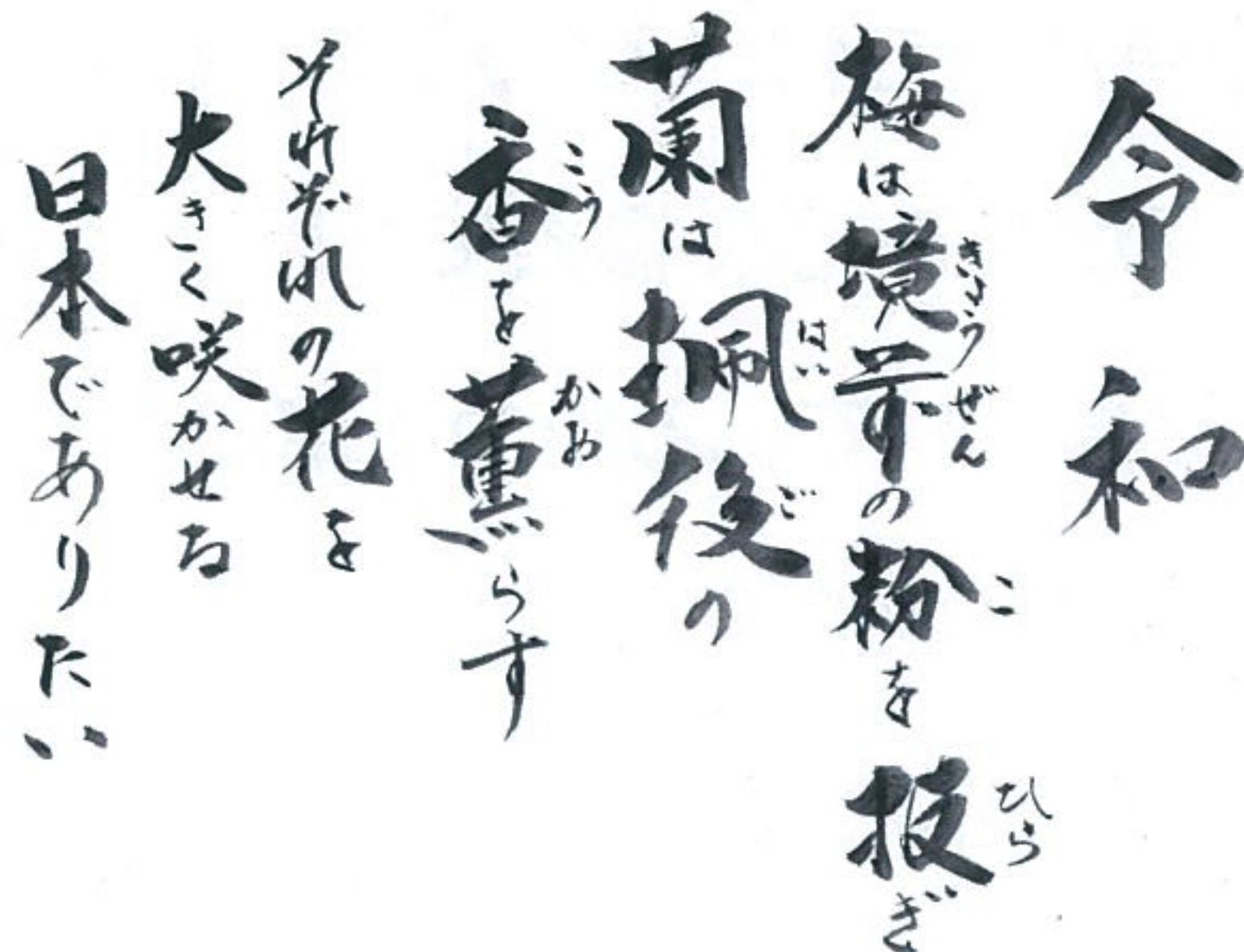
(一般社団法人)三方會

(一般社団法人)三方會 IFSPK 2020年1月3日



会報 三方會

www.sanpookai.com



三の神秘と三方會

三方會の記章は光の三原色（赤・緑・青）
三光は太陽・月・星。三元は、天・地・人。

三聖は老子・孔子・釈迦。三福人は恵比寿、大黒福禄寿。

三世は、前世・現世・来世。三悪道は地獄、畜生、餓鬼。

三という数字は仏教の影響があることも見逃せない事実である。
三にかつわる古事名言は、われわれの先人の価値ある遺産である。

- 1、君子に三戒あり。……色欲・争い・物欲。
- 2、君子に三樂あり。……父母兄弟の無事・公明正大・教育。
- 3、君子の三思。……学問すること・教えること・施すこと。
- 4、君子は三端を避く。……文士の筆端・武士の鋒端・弁士の舌端。
- 5、在三の義。……父・師・君。
- 6、三畏。……天命・大人・聖人。
- 7、三従。……父・夫・子。
- 8、三無私。……天・地・日月。
- 9、読書三余。……冬・夜・雨降り。
- 10、師弟は三世。……過去・現在・未来。

会社紹介

栃木アンカーアイダ株式会社

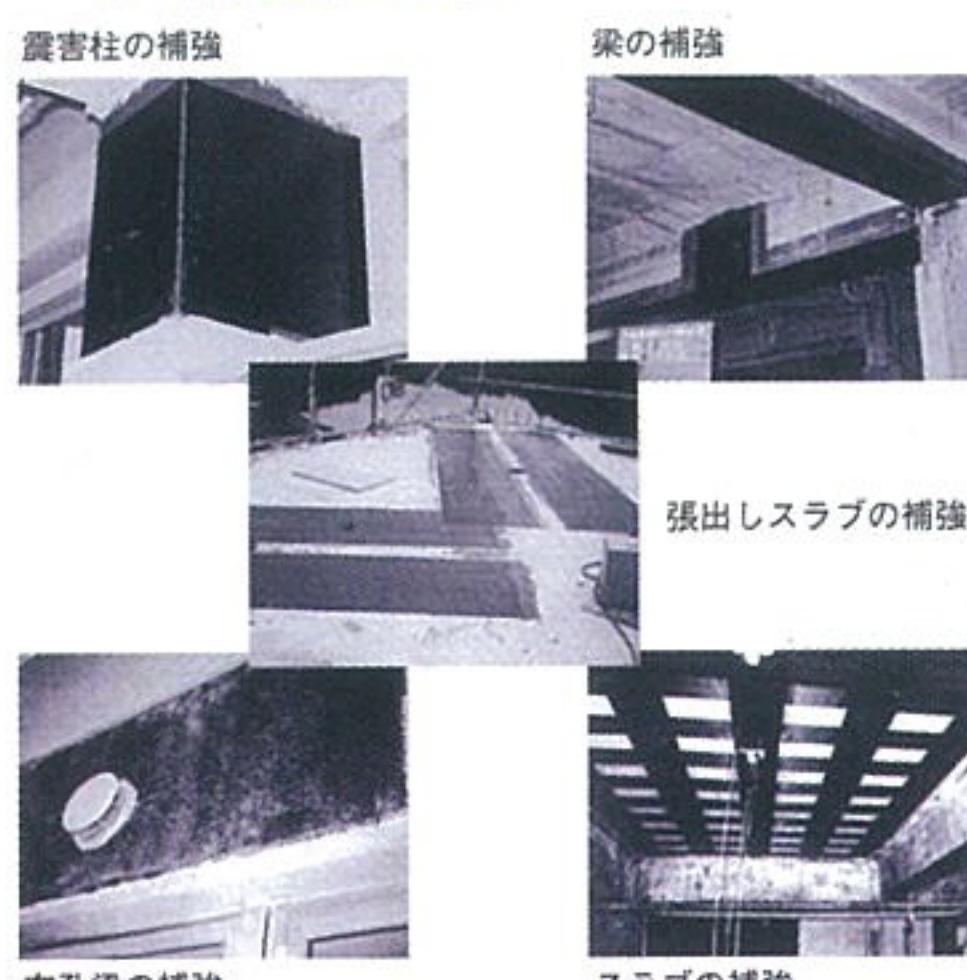
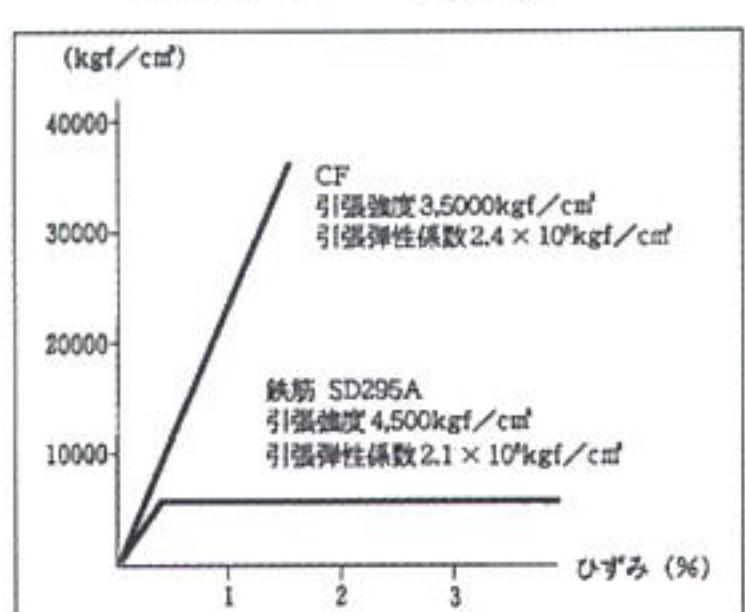
コンクリート構造物の耐震補強・
修復に優れた画期的な工法

炭素繊維シート補強工事

◆炭素繊維

○補強材としての特徴

高引張強度・・・鉄の10倍
軽量・・・鉄の1/4
耐久性・・・錆びない



独創の技術力をシステムに、
そして新未来へ……。

●会社概要

- 資本金 95,000,000円
- 会社設立年月日 昭和49年11月28日
- 代表取締役 荒金 恵一
- 年商 18億円
- グループ年商 25億円
- 従業員 120名
- グループ計 200名
- 資格 建設業者登録
国土交通大臣(特-21)、(般-21)第13713号

●グループ企業

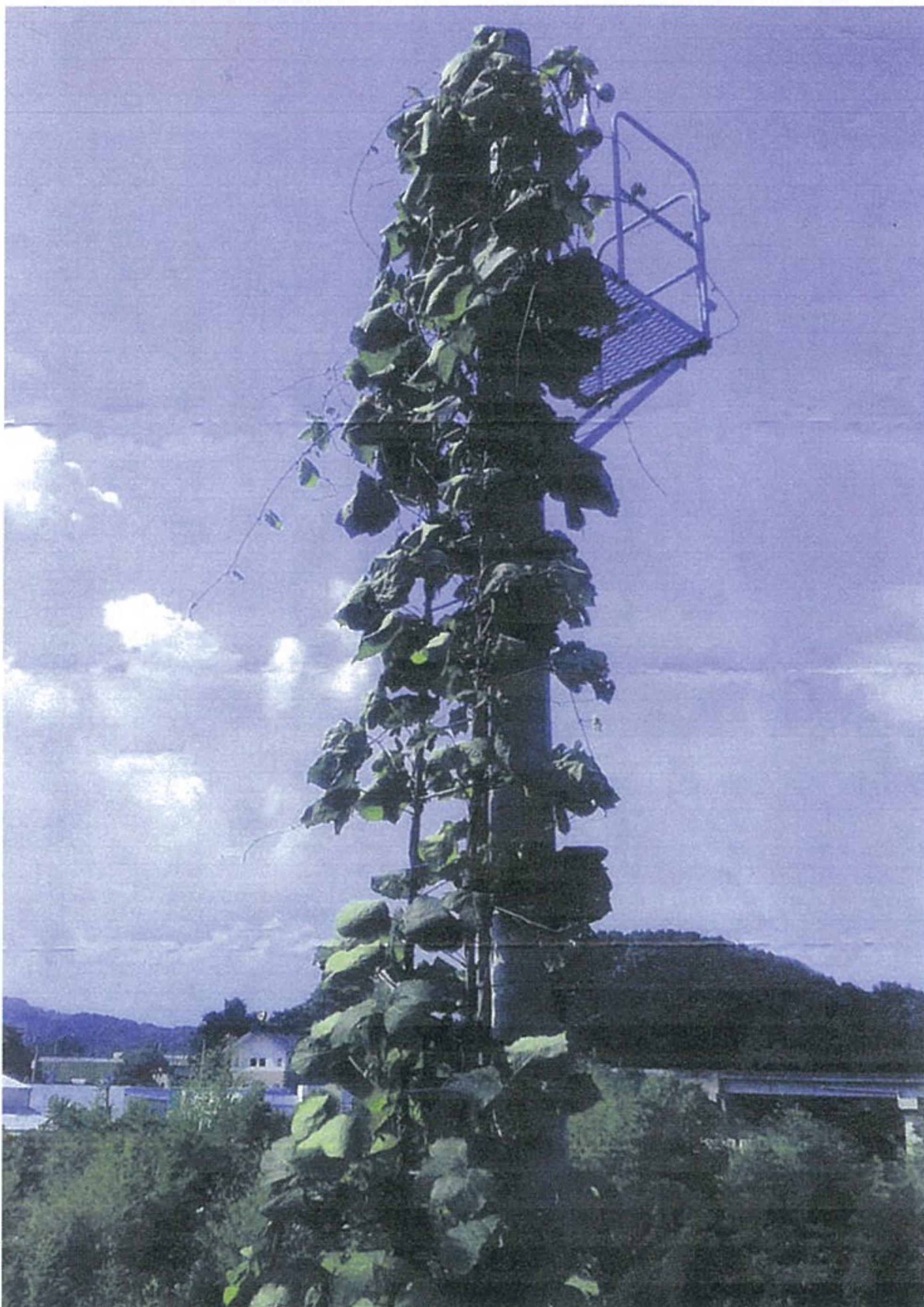
- アンカー機工有限会社 昭和57年5月24日 5,000万円
- 株式会社関東ロイヤルプロダクツ 昭和59年4月13日 1,000万円
- 有限会社アーバニアリゾート 平成元年9月29日 300万円
- (有) M&Aサラダ館 平成3年3月27日 4,000万円
- (有) リフォーム建設設計事務所 平成6年5月18日 300万円

●出資企業団体 栃木県ビルリフォーム共同組合(理事長)

グーブルテレビ株式会社(共同経営)

新技術

■つる草巻き付き防止工法



柳川 将彦

鉄道沿線には電化柱や信号柱、通信柱があり、つる草が巻き付いて加圧部で短絡事故に至事がある。又、橋梁には風速計が上部に設置されているがつる草が巻き付いて計測不能に陥る等やっかいなもので、つる草が上部に巻き付かない対策としてアラミド繊維、特殊接着剤の塗布によりつる草が上部に巻き付いていないような諸試験を実施。又、支線にも応用が出来、安価で事故防止が出来る優れものである。

■敷地構造物(ハシゴ)へのクズ対策

ビフォー

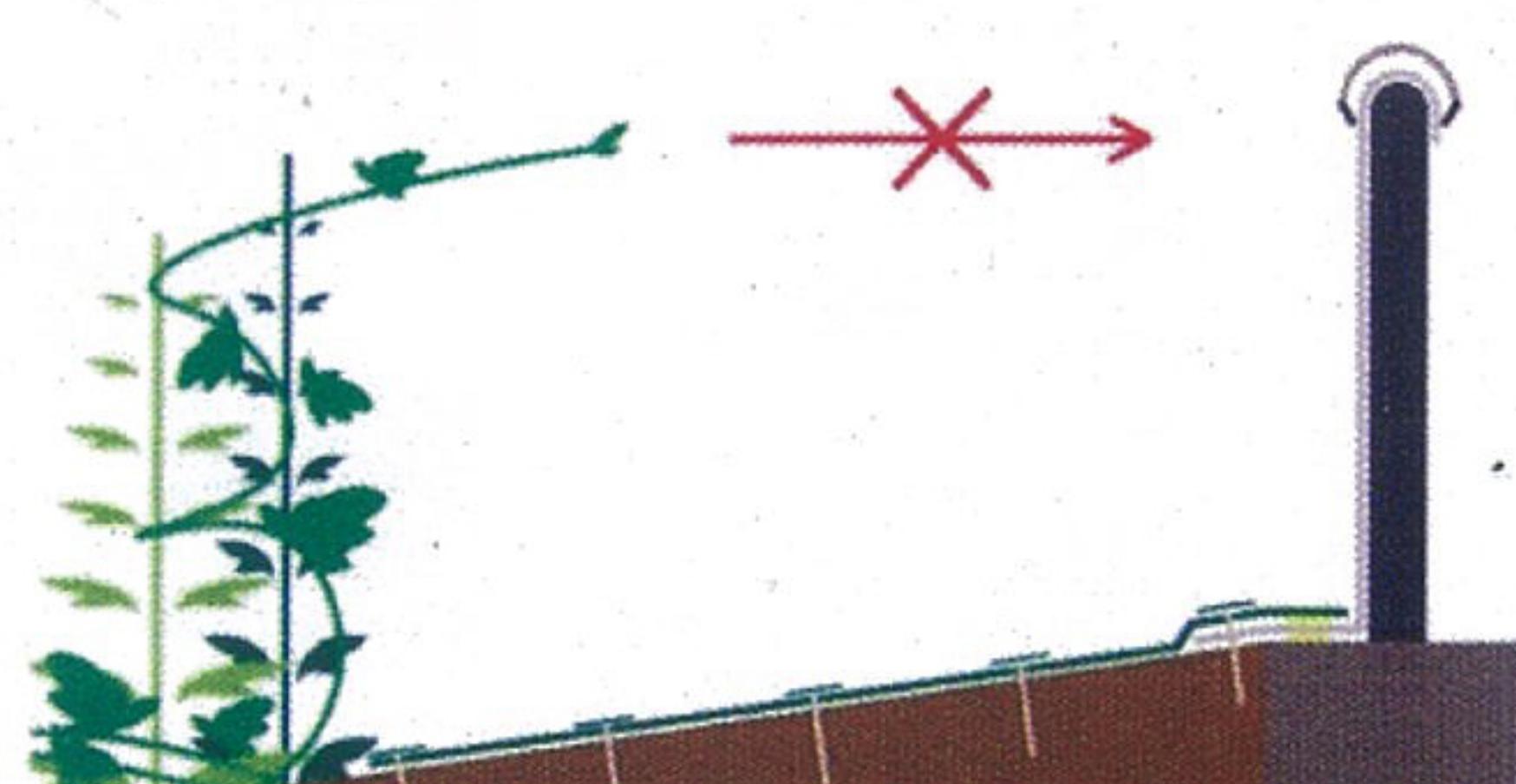
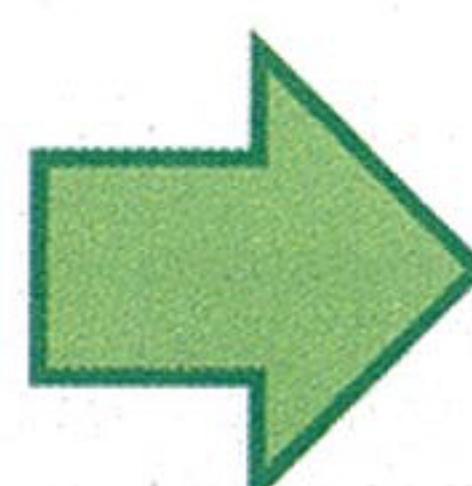
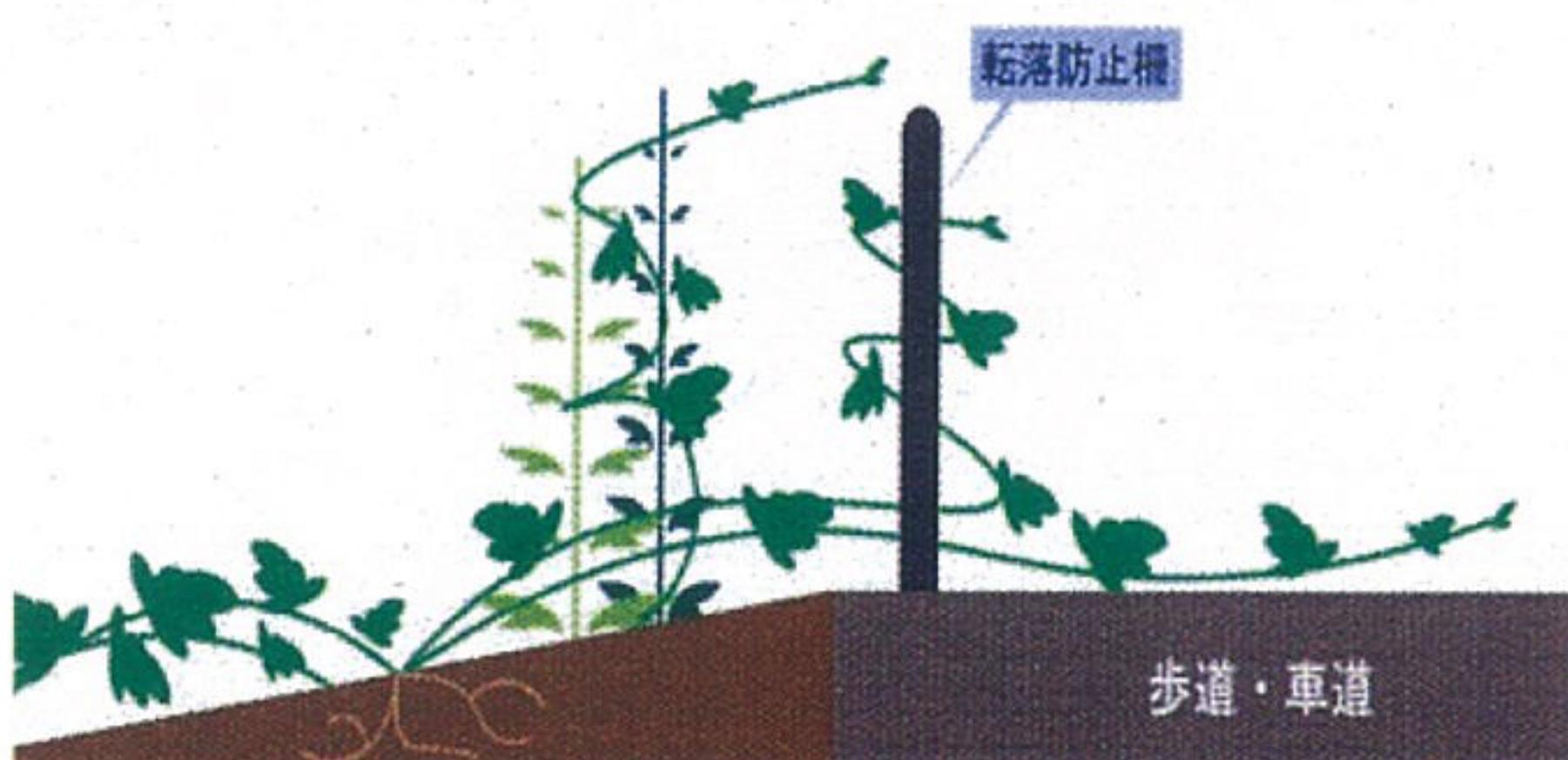
■草丈の高い雑草への絡みつき

- 周辺にススキやセイタカアワダチソウなどの丈の高い雑草があると、クズのつるがそれらの雑草に絡みつき、そこから柵を越えてしまう。

アフター

■届かない

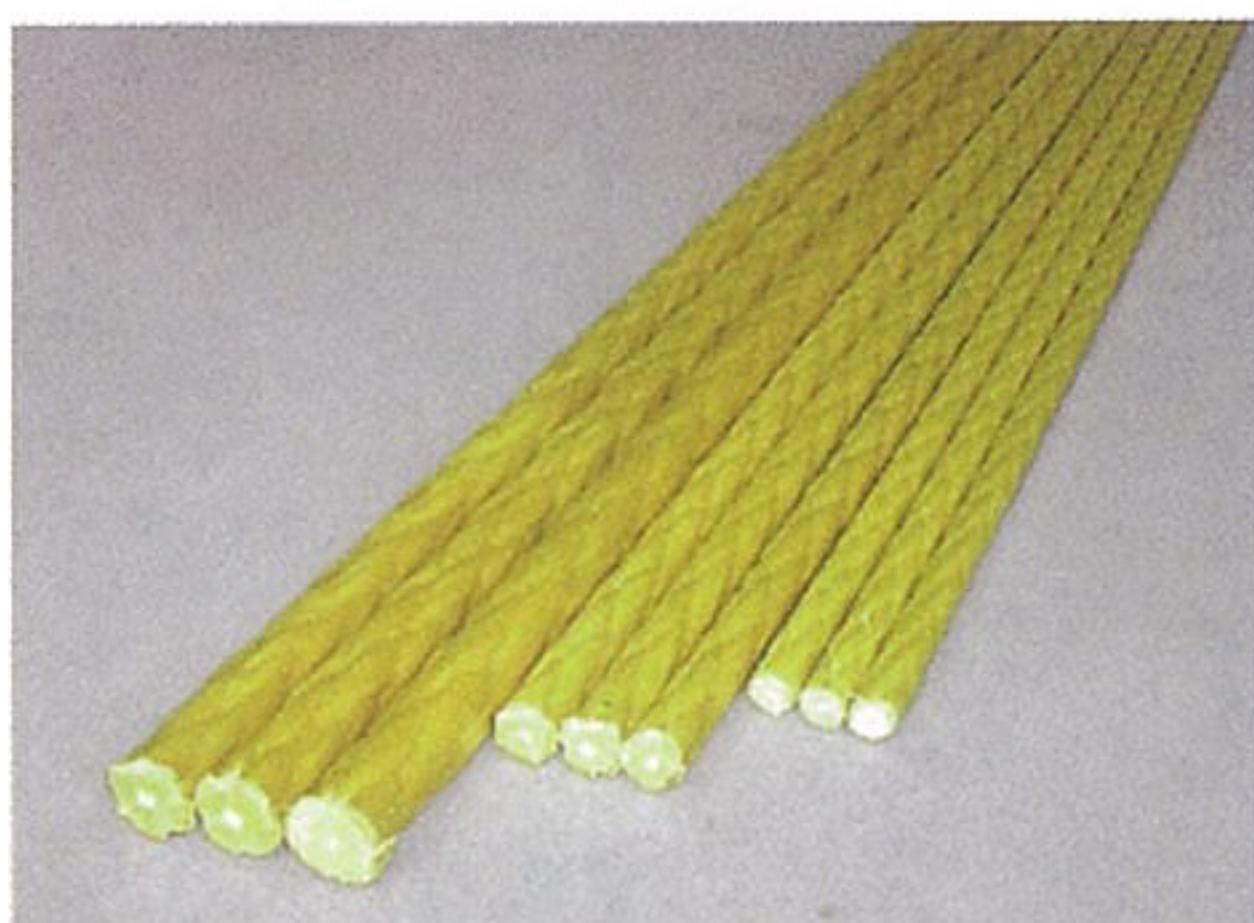
- 2m幅の防草シートを採用することで、ススキやセイタカアワダチソウなどの丈の高い雑草に絡みついたつる性雑草がフェンスを乗り越えるのを防ぐ。



新素材

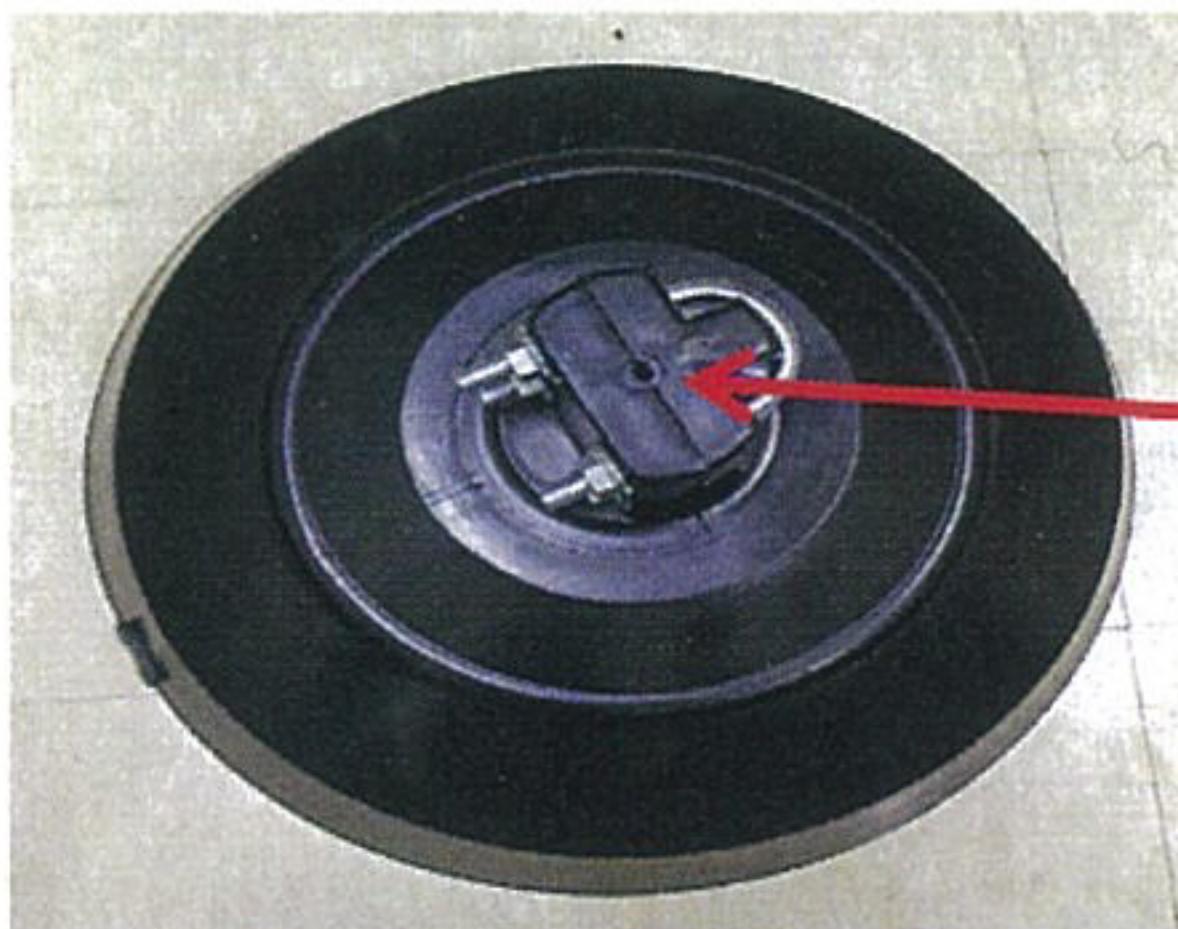
アラミドロッド・アラミドケーブルとは

- アラミドロッドおよびアラミドケーブルは、アラミド繊維を組紐状に組みエポキシ樹脂を含浸させた連続繊維補強剤です。アラミドロッドは鉄筋代替として、アラミドケーブルはプレストレストコンクリートのプレテン用緊張材として用いられます。

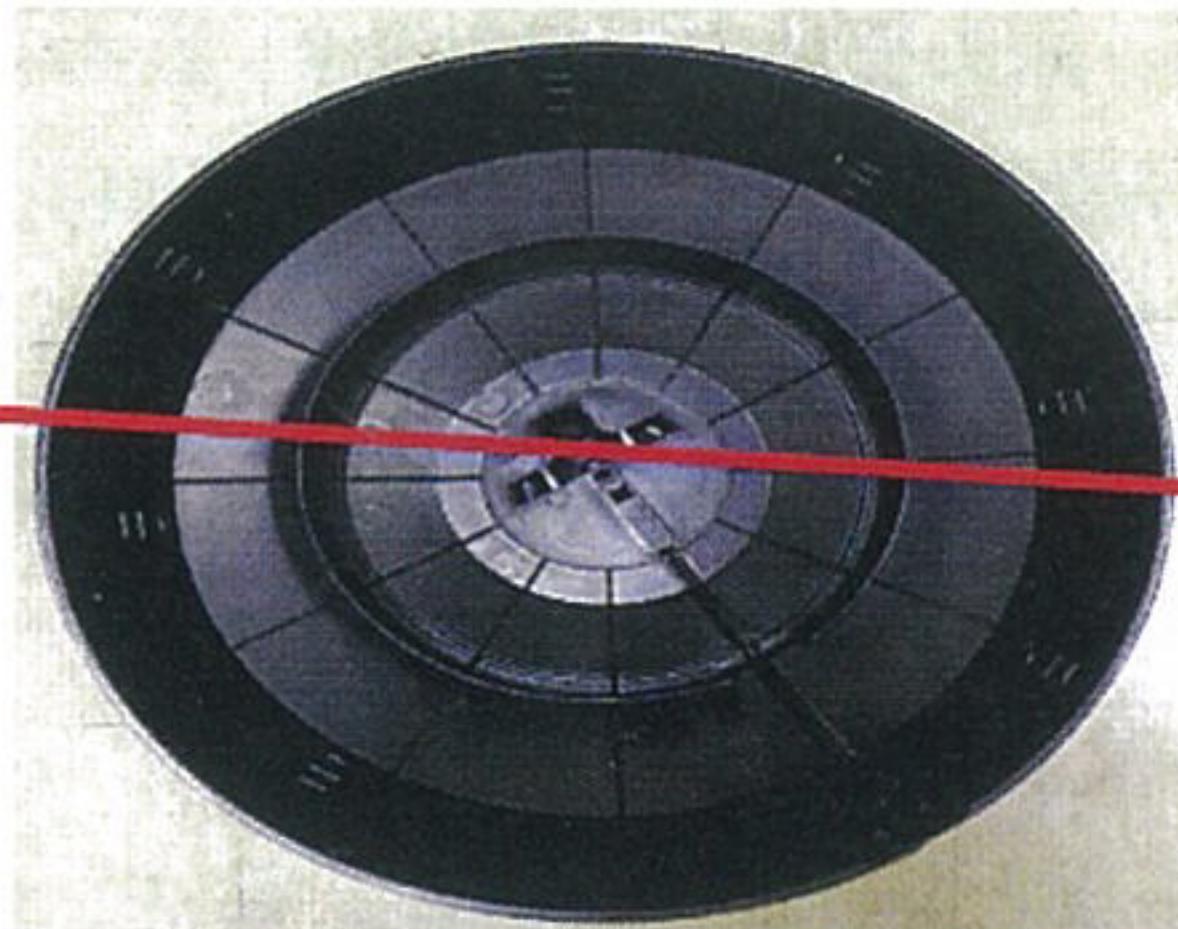


新商品

1、つる巻ストッパー



上面

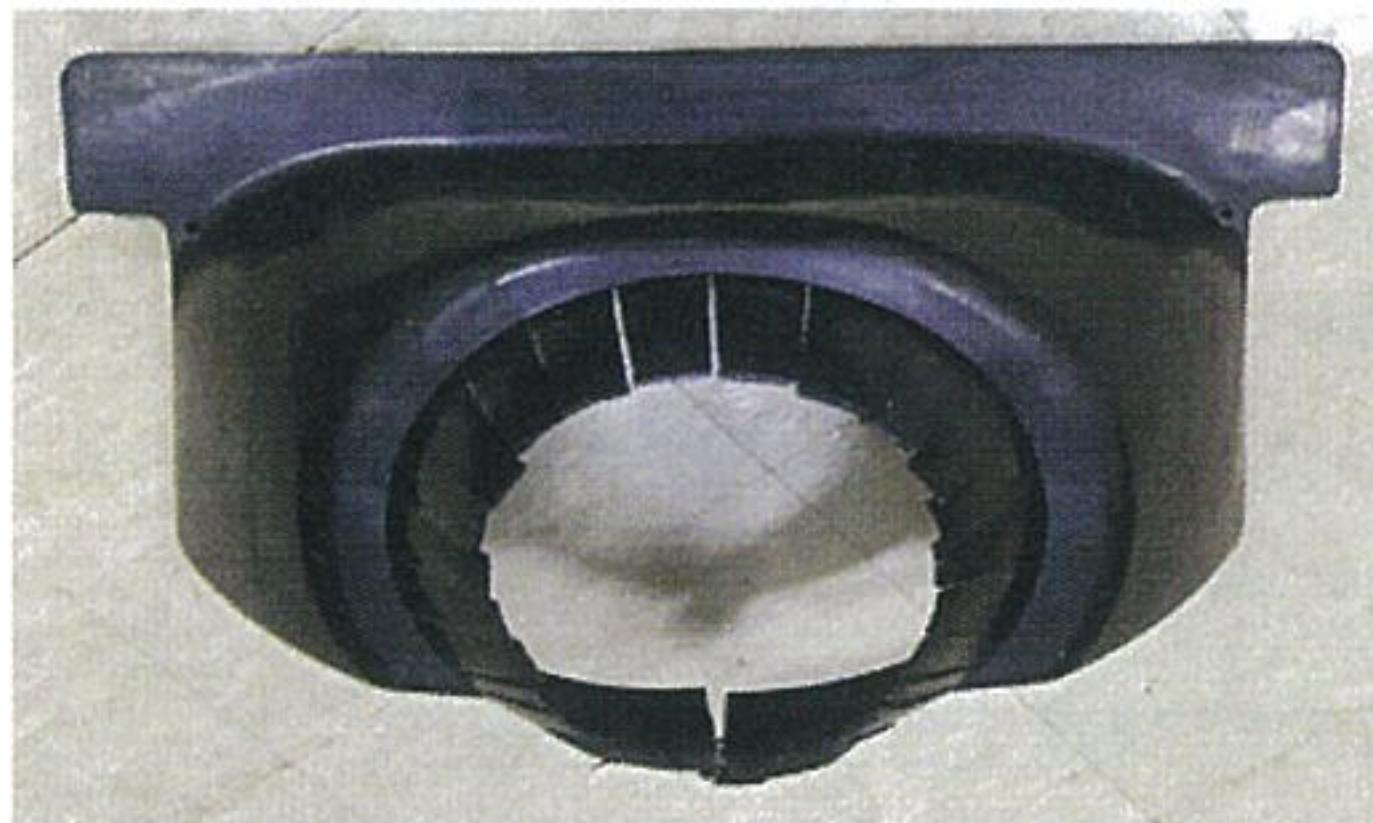


内側面

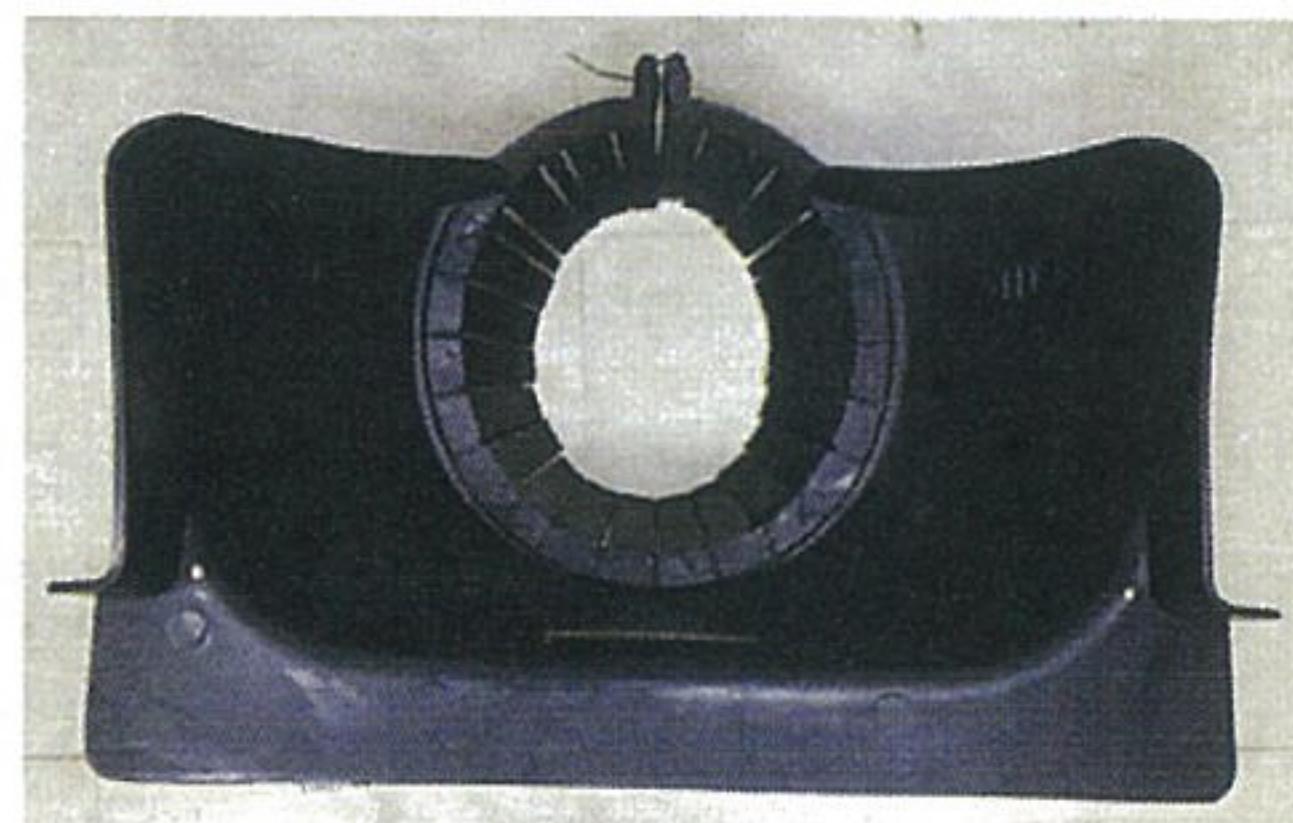


電線の太さが10mmまで差し込めます。

2、鳥の巣防止テント

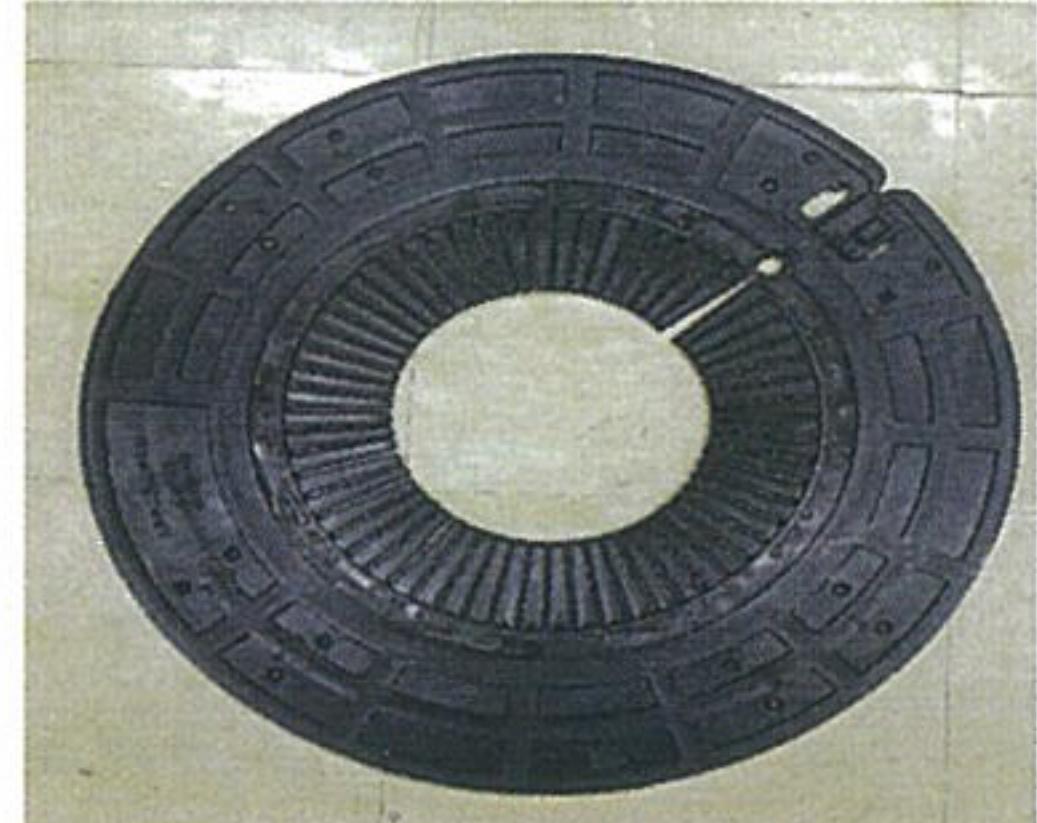


上面



内側面

3、鳥の巣防止カバー



三方會ひろば

俵山 神荔

祝賀詩

河野天籟

四海波 平かにして 瑞雲 漾り

五風十雨 柔田を 潤す

福は東海は如く 杏はながに 限はならし

寿はは 南山はに似て 長はなえに 驚おどりす

鶴はは 宿る 老松 千載せんざいの 色

龜はは 潛はむ 江漢こうかんを 尋はく 視みす

芙蓉はの 雪 大瀛おほいの水

神州しゆうに 磐礴はんぱくして 九天くあんに 辉てるく

瑞雲めでたい雲

五風十雨五日毎に風が吹き、十日毎に雨が降る意

万尋非常に深いこと

芙蓉富士山○大瀛大海

磅礴みちひろがる様

編集手帳

大澤 英次

鼎立

三方會のマークは赤・青・緑の三色の組合せです。新素材・新技術・新商品の研究・開発を目的に、賛同する三分野の企業が参集し、社会貢献と自己発展をはかるというものです。支柱が三つということは倒れにくく安定した状態を保つ利点があります。

現代は科学が急速に進み、我々は、殊に経済・金銭を中心とした価値観の世界に生きています。

しかし、人間が生きていく為には物質的な価値を求めるだけでなく、精神的な価値観が必要です。そこには真・善・美という価値観があり、智・情・意という心の働きがあります。それはやはり三本の柱、三面体なのです。

科学がいくら進歩しても、経済がいくら豊かになっても、精神が伴わなければ「生きている」とは言えないでしょう。

夏目漱石が「草枕」の冒頭で、「智に働けば角が立つ、情に棹させば流される、意地を通せば窮屈だ。兎角に人の世は住みにくい。」と人生を悲観的に捉えているが、この三面体を楽観的にもってゆくのが人の生き方であろうと思います。

人工知能(AI)が支配する世の中が近づいているという。経済格差が広がっているという。戦争はいまだに無くならない。世界の各国は協調できない。

科学が目覚ましい進歩を遂げた行くに並行して、人類の精神向上が必要だと思う。

心を最適に保つ、美しい人生を皆が待てる未来であってほしいとつくづく思うのです。

